

東白石通信

東白石まちづくり実践会
とんぱくニュース
札幌市白石区本通
13丁目南10-1

住民も除排雪に積極的に協力

旭町内会 地域と創る冬みち事業の取組み

例年になく雪の少ない冬ですが、油断は禁物。いつ大雪が降るかわかりません。札幌市では昨年度除排雪に146億円をかけていますが、玄関先に雪を置いて行く、歩道の除雪をしてほしいなど、除雪に対する要望、苦情は、42,000件にも上ったといえます。

そんななか、旭町内会では、住民と区土木センター、業者とが、今の予算のなかで、より満足できる除雪方法をみんなで考えようと意見交換を行い、出されたアイデアに取り組みが始まりました。これは、札幌市が今冬から正式に導入した「地域と創る冬みち事業」のモデル地区に選ばれたことによるものです。東白石地区からは旭町内会が、白石区内では8ヶ所が選ばれています。

昨年8月29日(火)と11月17日(金)に旭町内会館で、それぞれ約30人が参加して懇談会(ワークショップ)が開催され、市の除排雪業務についての説明を受けた後、グループに分かれて、生活道路の除雪について活発な議論が交わされました。



旭町内会防犯パトロール隊

旭町内会は、住宅街と日中は交通量が多く、夜は静かで淋しい工場地帯とに分かれ、犯罪発生の危険性があります。そのため、子どもたちが安心して遊べるように、町内に四つある公園を中心に「旭町内会防犯パトロール隊」と名づけてパトロールを行っています。

パトロールは週3回、月、水、金曜日に、子どもたちが学校から帰り、公園で遊ぶ時間帯である午後4時に巡回しています。隊員は、目立つように「旭町内会防犯パ

【1回目の懇談会で整理された課題】

- 交差点に雪山ができ、見通しが悪い
- 町内会の区域に雪捨て場がない
- 道路への雪出しや路上駐車などがある

【懇談会での議論を踏まえた取組み内容】

■通学路を含む交差点の排雪を実施する

除雪の回数を減らして残る予算を使って、通学路を含む交差点20ヶ所の排雪を行う

■覚書を交わして公園を堆雪場所に利用する

覚書を取り交わして、住民が公園を人力による雪捨て場として利用し、管理も行う

■モラル向上のための意識啓発活動を強化する

町内会、市、警察の3者合同パトロールを実施する
市の限られた予算のなかで、冬場を少しでも快適に過ごすためには、今後は、住民も行政と業者と協力しながら、自分たちでできることはするということが必要となってきます。この冬の旭町内会の成果が注目されます。



トロール」と入ったジャンパーを着用しています。

お蔭様で、パトロールの開始から5年経ち、事故もなく、効果が上がっています。町内の方から「ご苦労様」と声をかけられたり、子どもたちが安心して遊んでいる姿を見ると、パトロールをして良かったとつくづく思います。中には、自主的に参加してくれる方もおり、町内の防犯に対する意識が高まってきています。今後も、住民が力を併せて続けていきたいと思っています。

栄通東町内会は、栄通6丁目から14丁目までのマンモス町内会であった栄通町内会が昭和62年に5つに分かれ、63年に現在の名称に改名されて、今年で19年目になります。

組織は、総務、会計、体育、民生、青少年、環境、保安、防火、女性の9部体制で、それぞれ活発に活動しています。特に環境部が中心のます花壇づくりでは、一昨年に白石区ふるさと会会長賞を受賞しました。また、公園周辺の歩道にタイヤ花壇を設置し、違法駐車防止に効果をあげています。さらに、昨年より防火部を新設し、保安部と合同で夜間パトロールを実施しています。

行事では、親子盆踊り、親睦旅行会、栄通連合大運動会、栄通連合敬老会、ラジオ体操などを行っており、

女性部は、交通安全街頭啓発や新年会の準備など、各行事の運営を陰ながら支えてくれる貴重な存在です。

町内会の区域は、栄通12丁目から14丁目までと広く、防災には特に力を入れており、防災用具の格納庫をふじ公園に設置し、いつでも取り出せるようにしているほか、防災訓練には、役員、班長（20班）が積極的に参加し、訓練を受けています。

これからも、役員と会員が一致団結して、安心安全で住み良い町内会にするよう頑張っています。



笑顔いっぱい！ 子育てサロン

東白石児童会館館長 小坂千恵美

「おはようございます！」毎週木曜の朝、元気な声が会館に響きます。にこにこサロンのスタッフの皆さんです。エプロンをしてテキパキと遊具の清浄や設置をし、かわいい幼児たちを迎えます。幼児と保護者の方に優しく話しかけ、一緒に遊び、小さな子どもを抱っこして…。心温まる光景があらこちらで見られます。

平成18年4月に子育てサロンは、札幌市から児童会館に移行され、当館もヨチヨチ歩きでスタートしましたが、地域の皆さんで構成された「にこにこサロン」のお力添えにより、より楽しく安全に開催することができます。これは当館独自のことであり、何よりの自慢です。小さなお子さんが成長していく姿を地域の皆さんと一緒に見守っていくという、素敵な時間を共に過ごさせていただけることに感謝の気持ちで一杯です。さあ、またエネルギーをもらいましょう！



12月21日のクリスマス会

情報ひろば

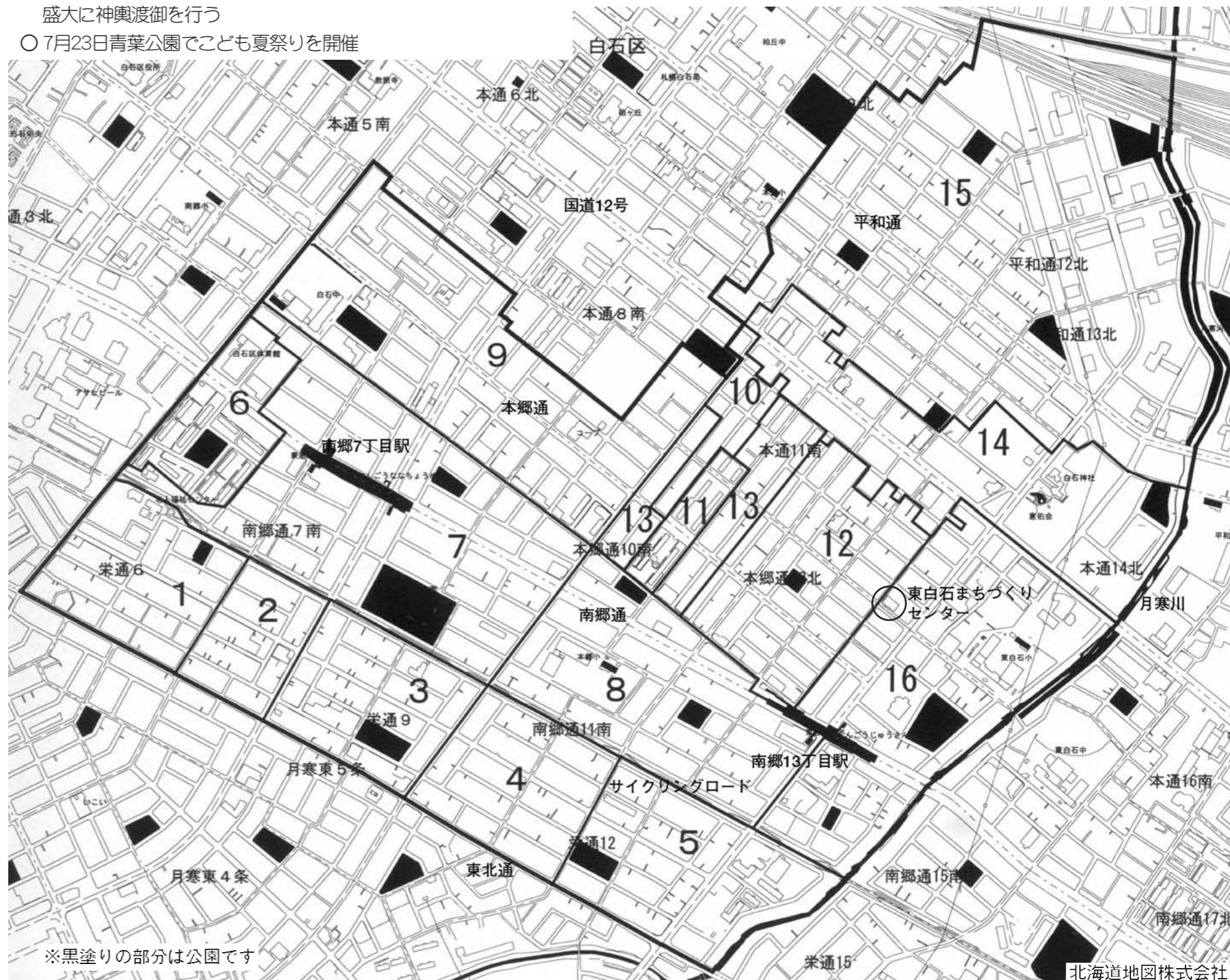
- | | | |
|--------|---------------|---------------------------------------|
| 11月 | 1日(水) | 違反駐車等防止合同パトロール(本郷・本通第一・長栄各町内会) |
| | 5日(日) | 旭町内会 第3回文化祭発表会(旭町内会館) |
| | 10日(金) | 一人暮らしのお年寄り宅への「友愛訪問」(東白石地区福祉のまち推進センター) |
| | 11日(土)・12日(日) | 白石東地区センター第9回文化祭 |
| | 21日(火)~22日(水) | 東白石地区町内会長・女性部長・各種団体合同交流会(定山溪温泉・花もみじ) |
| | 24日(金) | 東白石地区民生委員児童委員協議会 平成19年度総会(東白石会館) |
| | 27日(月) | 平成18年度第1回東白石地区除雪連絡協議会(東白石会館) |
| | 29日(水) | 応急給水拠点施設(緊急貯水槽)見学説明会(はんのき公園) |
| 12月 | 6日(水) | 東白石通信町内会特派員会議(東白石会館) |
| | 10日(日) | 一人暮らしのお年寄り忘年会(アサヒビール園) |
| | 18日(月) | 東白石白寿会忘年会・演芸まつり(東白石会館) |
| 12月中随時 | | 青色回転灯装備車による歳末パトロール |
| | 1月 5日(金) | 東白石地区各種団体新年交礼会(札幌フローラ)182名参加 |
| | 17日(水) | 違反駐車等防止合同パトロール(本郷・本通第一・長栄各町内会) |
| | 28日(日) | 親子でチャレンジ(東白石児童会館) |

わが町内の2006年3大ニュース

各町内会に2006年の3大ニュースを選定いただきました。様々な活動、取組みが行われました。区域図とともにご覧ください。(各町内会の番号と地図中の番号が対応しています。)

- 1 栄通6丁目町内会 (原口勝哉会長 260世帯加入)**
 - 新年交礼会を1月15日南栄会館で実施
 - 夏休み早朝子供ラジオ体操を実施 (みのる公園・16日間)
 - 会員、婦人部員研修旅行で三笠市立博物館等を見学 (9月17日)
- 2 栄通7丁目町内会 (黒氏哲夫会長 150世帯加入)**
 - 第34回栄通ふれあい広場ピアガーデンを開催 (7月27・28日こなみ公園) (栄通中央親交会との共催)
- 3 栄通中央親交会 (松島七郎会長 248世帯加入)**
 - 第43回栄通連合町内会大運動会を開催 (7月9日こなみ公園)
 - 第34回栄通ふれあい広場ピアガーデンを開催 (7月27・28日こなみ公園)
 - 栄通連合町内会居住の方々の敬老会を開催 (9月10日南栄会館)
- 4 栄通中央町内会 (大西康憲会長 305世帯加入)**
 - 町内会長が大西康憲会長に交代
 - 栄通連合町内会大運動会 (7月9日こなみ公園) で平成7年以来の優勝を飾る
 - 秋の旅行レクリエーションに大勢が参加 (10月1日しんしのつ温泉)
- 5 栄通東町内会 (逸見恒二郎会長 345世帯加入)**
 - 防災部を新設し、部長に吉田勝詔氏を選出
 - 白石警察署から「違法・放置駐車車両排除活動モデル地区」に指定される
 - 副会長の松岡拓治氏が札幌市優良青少年育成者として表彰される
- 6 南栄会 (熊谷啓造会長 380世帯加入)**
 - ごみ集積箱の改修、新設 (合計9ヶ所になる) と鳥害環境衛生対応を強化
 - 敷地内駐車場7ヶ所の改修と無断駐車取締りを強化
 - 恒例のレクリエーション 10月に由仁温泉ぶどう狩りを実施
- 7 南郷町内会 (岡本武司会長 800世帯加入)**
 - 復活その1 伝統の町内大運動会 (9月23日万生公園)
 - 復活その2 子供クリスマス会・もちつき体験 (12月10日南郷福祉会館)
 - ごみ出しマナーの改善に妙案はありませんか
- 8 南郷東町内会 (渡辺観寿会長 700世帯加入)**
 - 会計年度を1月から4月スタートに改定
 - 広報さっぽろの配布作業を班長から自主組織友愛会に移行
 - 夜の防犯パトロールに初の女性隊員2名出動
- 9 本郷町内会 (坂本健蔵会長 1,014世帯加入)**
 - 10月21日本郷会館にて地域のお茶の間公開サミット開催
 - 住宅用火災警報器の設置義務化に伴い、共同購入の実施
 - 青色回転灯装備による夜間パトロールで毎月地区内を巡視
- 10 本通第一町内会 (石川達雄会長 100世帯加入)**
 - 念願の一時停止標識が設置される、以後現在まで無事故
 - 仲通りが歩道つき舗装道路に整備される
- 11 東友会 (渡辺潤一会長 264世帯加入)**
 - 3町内会合同で子供七夕まつりを開催 (8月6日みつば会館)
 - 9月19日みつば会館で敬老会を開催
- 12 あけぼの町内会 (河野定雄会長 620世帯加入)**
 - ラジオ体操会、夏祭り、安全マップづくり等で子供たちとの交流がさらに深まる
 - 公園清掃、落ち葉の始末等に役員有志が大活躍 (公園周囲の大木をどうにかしてほしい)
 - 婦人部は積極的に親睦交流と各部への支援活動を実施

- 13 長栄町内会 (小柳昭会長 275世帯加入)**
 - 創立50周年を迎える
 - 創立50周年記念の会報誌を発行する (10月1日発行)
 - みどり豊かな街づくり事業に参加、桜の苗木の配布を実施
- 14 東栄会 (正重稔会長 202世帯加入)**
 - 9月11日の白石神社例大祭で第1祭典区に加わり年番を務め、盛大に神輿渡御を行う
 - 7月23日青葉公園でこども夏祭りを開催



東白石地区

東白石地区では、昭和30年代から区画整理が行われ、農地が宅地化されて市街地が形成され始めたのを機に、昭和39年10月、16の町内会が白石地区から分かれて、東白石地区町内会連合会が設立されました。平成3年1月には、月寒川以東の地域が、白石東地区町内会連合会として分離独立し、現在の区域となり、今に至っています。東白石地区町内会連合会は、現在16の町内会から構成され7,428世帯が加入しています。

- 15 旭町内会 (山中忠典会長 965世帯加入)**
 - 新企画で行った親子盆踊り (8月10・11日旭公園) に参加者数が大幅アップ
 - 初めて子供たちと百人一首大会を開催 (1月14・21日旭町内会館)
 - 町内4公園の除草と清掃を再開し、好評を博す

- 16 暁町内会 (清水 会長 800世帯加入)**
 - 交通安全運動会 (7月2日万生公園) の団体戦で9連覇を達成
 - あかつき夏祭り (8月15・16日あかつき公園) が大盛会、子供仮装盆踊りに参加者多数
 - 子どもの登下校を見守るスクールガード協力員が活動開始 (16名)